

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	宮崎県	市町村名	宮崎市	地区名	宮崎市青島地区	面積	847 ha
計画期間	平成 24 年度 ~ 平成 27 年度	交付期間	平成 24 年度 ~ 平成 27 年度				

目標	観光地青島の再生～海幸 山幸 青島 STORY～
大目標:	
目標1	人・もの・情報が交流する元気な「青島」
目標2	地域の人々が愛する安心・安全な「青島」
目標3	快適・安全に歩ける便利で健康的な「青島」

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

・青島地区は宮崎県が新婚旅行ブームに沸いた昭和40年代までは、青島本島や海岸線など美しい景観と、青島神社、県立亜熱帯植物園、夏の青島海水浴場など、日本を代表する観光地として地元経済を支えてきた。
 しかし日本経済の高度成長による海外旅行、沖縄旅行ブーム、またバブル経済後の橋ホテルの休業や参道商店街の空店舗化などもすみ、青島海水浴場の入り込み客数は、昭和49年の約136万人に対し、平成22年は約12万人に減少した。さらに、平成17年度末に一部開通(平成20年全線開通)した国道220号青島バイパスは、青島地域中心部を迂回するルートに当たるため、旧道の交通量は激減し、沿道サービス業を中心に地元観光業者は一層危機感を感じているところである。
 ・青島地域の主な観光地・観光施設の入込客数の推移は、いずれの観光地・観光施設とも入込数は減少傾向にある。主なところについてみると、青島神社は平成7年の99万人に比べ、平成22年は70万人、こどものくには平成7年の72万人から15万人へと大きく減少している。
 ・平成18年1月には地元、観光関連団体、学識経験者、行政で「青島地域活性化検討会議」を組織し、地元住民自らが誇れるまちづくりを目指す取組を実施するなど、地域をあげて活性化の機運が高まってきている。
 ・平成18年1月に青島地区を含む「日南海岸きらめきライン」がシーニック・バイウェイに選定され、道路そのものを観光資源として活用するという新しい視点で、行政、住民、利用者及びNPOなどが一体となって、美しい景観づくり・魅力ある地域づくりに取り組んでいる。
 ・平成23年には健康増進施設である「青島緑地広場」を整備・供用開始し、観光に加え健康増進の為の施設が充実してきたところである。

課題

青島地域には、海幸彦山幸彦にまつわる神話や南国情緒ある自然景観が多数残されており、地域住民が誇りをもって暮らせる魅力あるまちづくりを進めるとともに、将来に発展し続けるような活力あるまちづくりを推進し、観光地「青島」としての地位を復活することが喫緊の課題である。
 地元特産品のPR、青島のマップやホームページ等による情報発信を行い、入込み観光客数の増加を図るとともに、ソフト的取組みにより観光客と地域住民との交流を行い観光客の滞在時間の延長を図る必要がある。
 青島地区の中でも特に観光客の多い青島参道周辺やこどものくに周辺では、歩行空間の安全性・防犯性を確保するとともに、空き店舗・遊休地を活用した休憩所などにより憩いの場を創出し、観光地における回遊性を高める必要がある。
 「青島緑地広場」とその他の拠点施設の回遊性を高め、多様なレジャーニーズに対応する必要がある。
 青島の北側に位置する木崎浜海岸エリアは、県内外からのサーフィン利用者が毎年20万人を超え、サーフィンの世界大会や全日本選手権などが開催されるなど国内有数のサーフスポットとなっているため、マリンスポーツ利用者の快適性、利便性を向上させ、木崎浜海岸エリアの魅力アップを図る必要がある。
 国の特別天然記念物に指定されている「青島」や天然記念物となっている「波状岩」など自然景観に優れた青島地区では、これら観光資源を保護していくとともに、公共施設や民間の建築物等についても、青島が持つ南国情緒豊かな景観に適合したものとしていく必要がある。
 地域防災施設などの防災機能を充実させ、住民にとっても安全安心で快適なまちづくりが必要である。

将来ビジョン(中長期)

宮崎市都市計画マスタープランでは、青島周辺が「観光・リゾート拠点」として位置付けられており、リゾート施設を中心に、集客力ある観光拠点としての整備と新たな観光資源の創造・発掘を図るとともに、周辺集落地等については適正な土地利用の誘導を行ない、魅力とにぎわいのある観光・リゾート環境の形成を図っている。
 また、木花周辺は「スポーツ・レクリエーション拠点」として位置付けられており、市民の健康増進、スポーツ振興等のため、総合運動公園の整備・充実や、レクリエーションを通じた癒しと交流の拠点整備を図るとともに、広域的なスポーツ・レクリエーションの拠点並びにプロスポーツ等のキャンプ地として、一層の魅力向上と周辺環境の整備に努めるものとしている。

目標を定量化する指標

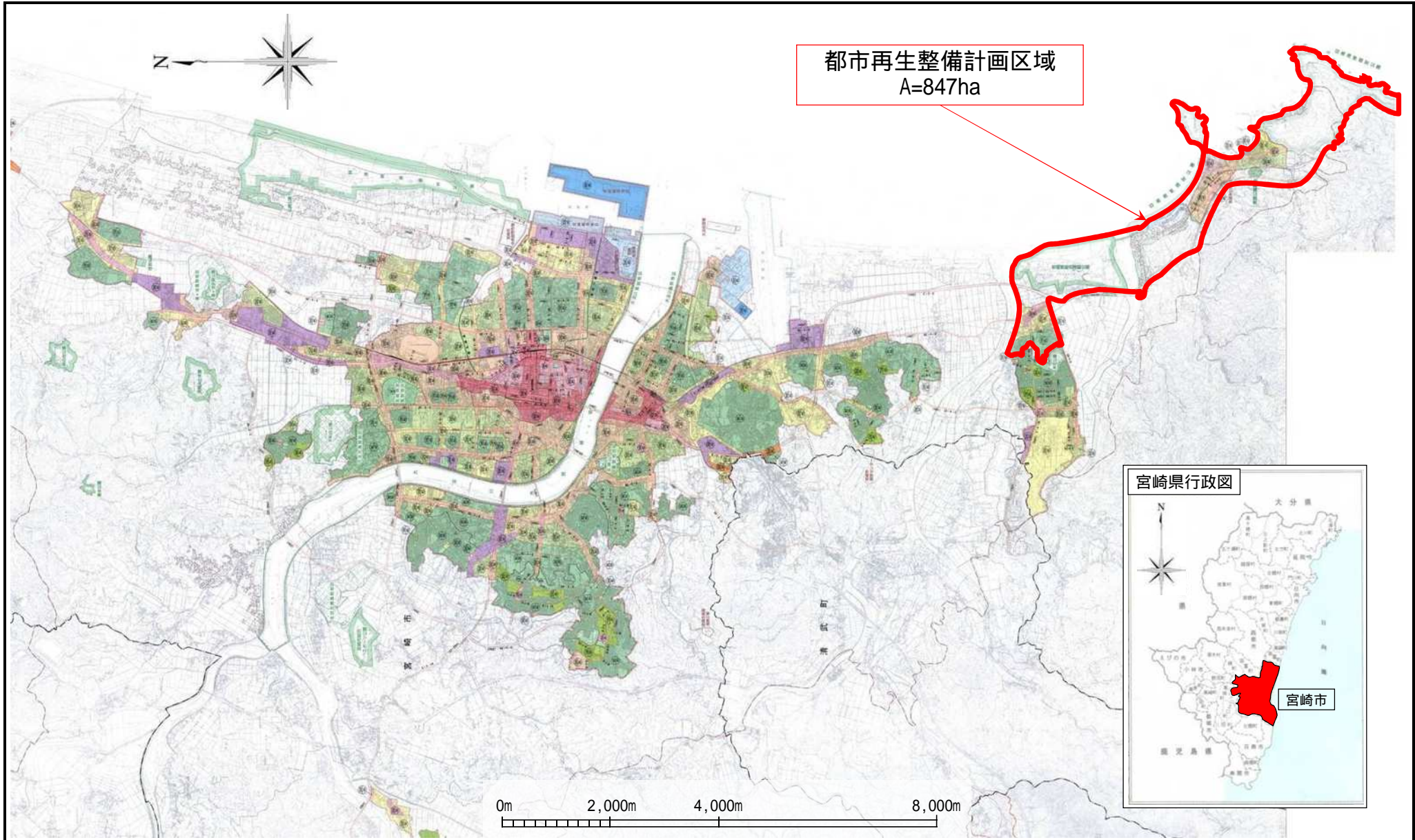
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
青島地区主要観光地入込み客数	千人/年	青島地区の主要観光地の観光入込み客数の総計	良好な景観の形成やソフト的取組みにより観光入込み客数の増加を年率1%程度と見込む。	1,916	H23	1,993	H27
青島地区宿泊者数	千人/年	青島地区のホテル・旅館の宿泊者数の総計	観光入込み客数の増加による宿泊者数の増加を年率1%程度と見込む。	334	H23	347	H27
青島地区居住人口	人	都市再生整備計画区域を含む区域内の居住人口(住民基本台帳)の増減	地域の人々が愛する安心・安全で快適な居住環境の向上による居住人口の増減を指標とする。居住環境の向上により、人口減少傾向を半減と見込む。	8,855	H23	8,808	H27
まちの魅力度	-	事後のアンケート調査等に基づく、従前と比較した青島地区の魅力向上への意識	各種整備計画の一体的推進による「青島地区の魅力度」を従前値を5段階評価の3とし、事後を3.5と見込む。	3	H23	3.5	H27

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(人・もの・情報が交流する元気な「青島」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交流拠点施設の整備による、観光客と地域住民の交流促進。 ・体験プログラムや地域おこし活動などの取組みによる、観光客と地域住民の交流促進。 ・情報提供・観光案内等の整備による、交流拠点の形成を行なう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青島参道南側広場(地域生活基盤施設/基幹事業) ・青島地域活性化改修事業(効果促進事業) ・青島地区花と緑のまちづくり事業(まちづくり活動推進事業/提案事業) ・花回遊エリア(スポット)づくり事業(高質空間形成施設/基幹事業) ・白浜海岸環境整備事業(高質空間形成施設/基幹事業) ・スポーツ・レクリエーション拠点周辺環境整備事業(自転車駐車場)(地域生活基盤施設/基幹事業) ・スポーツ・レクリエーション拠点周辺環境整備事業(広場)(高質空間形成施設/基幹事業) ・スポーツ・レクリエーション拠点周辺環境整備事業(便所)(高質空間形成施設/基幹事業) ・青島オリジナルデザイン整備事業(関連事業)
<p>整備方針2(地域の人愛する安心・安全な「青島」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域防災施設の整備など、地域住民にとっても安心・安全で快適なまちづくりを行なう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・消防団施設整備(効果促進事業)
<p>整備方針3(快適・安全に歩ける便利で健康的な「青島」)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリー施設整備、街路灯整備により、景観にも配慮した高質で安心・安全なまちづくりを行なう。 ・「運動公園」「青島緑地広場」「青島参道周辺エリア」「道の駅フェニックス」等の各拠点施設間の回遊性を高め、ハード・ソフト両面での整備による「スポーツランドみやざき」の推進。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青島TUKTUK TOROLLY事業(青島TUKTUK TOROLLY実行委員会/関連事業) ・花回遊エリア(スポット)づくり事業(高質空間形成施設/基幹事業) ・スポーツ・レクリエーション拠点周辺環境整備事業(自転車駐車場)(地域生活基盤施設/基幹事業) ・スポーツ・レクリエーション拠点周辺環境整備事業(広場)(高質空間形成施設/基幹事業) ・スポーツ・レクリエーション拠点周辺環境整備事業(便所)(高質空間形成施設/基幹事業) ・青島オリジナルデザイン整備事業(関連事業)
<p>その他</p> <p>【継続的なまちづくり活動】 平成18年1月に地元、観光関連団体、学識経験者、行政で「青島地域活性化検討会議」を組織し、地元住民自らが誇れるまちづくりを目指す取組を実施するなど、地域をあげて活性化の機運が高まってきており、平成19年5月にはこの組織を発展させた「青島再勢プロジェクト」を組織し、これまで継続した取り組みを行ってきている。今後もこの組織を主体に継続してソフト的な取組をおこない、観光地「青島」の再生を図ることとしている。</p> <p>【まちづくりの方針】 青島地区周辺には豊富な地域産業資源があり、これらを有効活用した青島の再生が必要不可欠。</p> <p>地域産業資源活用事業の促進に関する基本的な構想(宮崎県)より</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>青島地区周辺の地域産業資源</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青島海岸のサーフポイント ・木崎浜のサーフポイント ・日南海岸国定公園 ・日南海岸きらめきライン(日本風景街道) ・青島 ・宮崎県総合運動公園 </div>	

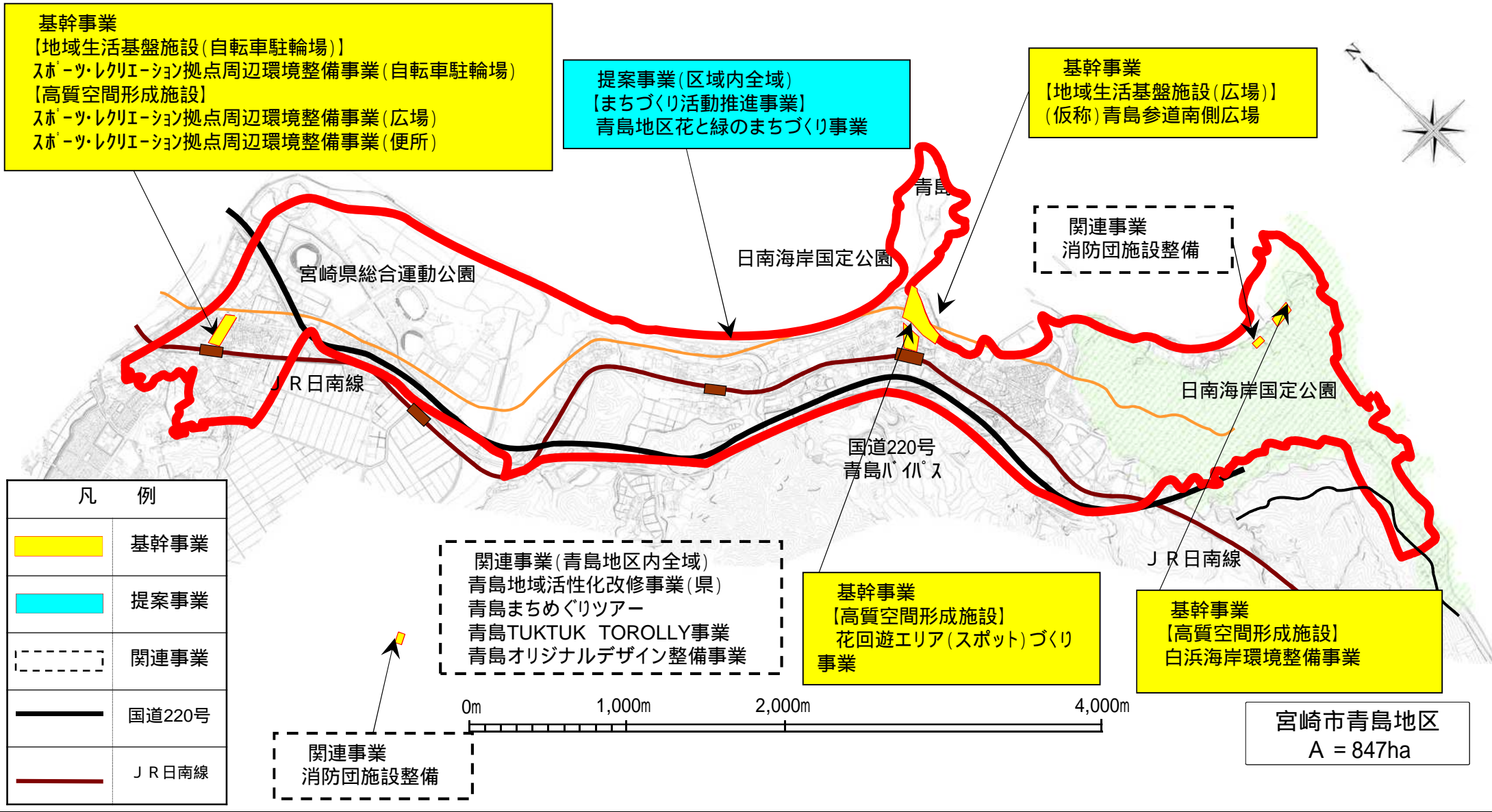
都市再生整備計画の区域

宮崎市青島地区(宮崎県宮崎市)	面積 847 ha	区域 宮崎市大字熊野、加江田、折生迫、内海、青島1丁目、青島2丁目青島3丁目、青島4丁目、青島5丁目、青島6丁目
-----------------	--------------	---



宮崎市青島地区(宮崎県宮崎市) 整備方針概要図

目標	観光地青島の再生～海幸 山幸 青島 STORY～	代表的な指標	青島地区主要観光地入込み客数(千人/年)	1,916	(23年度)	1,993	(27年度)
			青島地区宿泊者数(千人/年)	334	(23年度)	347	(27年度)
			青島地区居住人口(人)	8,855	(23年度)	8,808	(27年度)



基幹事業
 【地域生活基盤施設(自転車駐輪場)】
 スポーツレクリエーション拠点周辺環境整備事業(自転車駐輪場)
 【高質空間形成施設】
 スポーツレクリエーション拠点周辺環境整備事業(広場)
 スポーツレクリエーション拠点周辺環境整備事業(便所)

提案事業(区域内全域)
 【まちづくり活動推進事業】
 青島地区花と緑のまちづくり事業

基幹事業
 【地域生活基盤施設(広場)】
 (仮称)青島参道南側広場

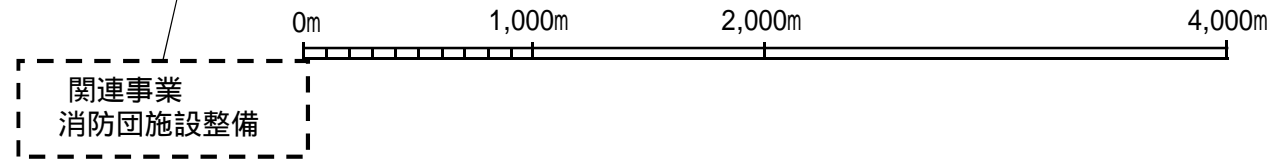
関連事業
 消防団施設整備

関連事業(青島地区内全域)
 青島地域活性化改修事業(県)
 青島まちめぐりツアー
 青島TUKTUK TOROLLY事業
 青島オリジナルデザイン整備事業

基幹事業
 【高質空間形成施設】
 花回遊エリア(スポット)づくり
 事業

基幹事業
 【高質空間形成施設】
 白浜海岸環境整備事業

凡 例	
	基幹事業
	提案事業
	関連事業
	国道220号
	J R 日南線



宮崎市青島地区
 A = 847ha